ご挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
へいちゃんからのメッセージ・・・・・・・ 3
大表二段の活躍！・・・・・・・・・・・・ 4
おめでとう　長徳初段　お祝いの言葉・・ 5
第27回級位者囲碁大会・・・・・・・・・ 6
第4回下島陽平杯囲碁の集い・・・・・・ 7
第12回朝日アマ名人戦・・・・・・・・・ 8
第63回毎日本因坊戦・・・・・・・・・・ 9
第39回世界アマ選手権・・・・・・・・・ 10
フォトコーナー①、②・・・・・・・・・ 11～12
駒ケ根遠征・・・・・・・・・・・・・・・ 13～14
第24回こども囲碁林間学校・・・・・・・ 15～17
フォトコーナー③・・・・・・・・・・・・ 18
第11回コーセル杯ビッグフレンズ碁・・・ 19
『オール富山』VS『団碁汁』・・・・・・ 20
第24回ビッグ碁決勝・・・・・・・・・・ 21
第10回「万葉の里」囲碁大会・・・・・・ 22
第63期北日本本因坊戦・・・・・・・・・ 23
第13回ジュニア名水囲碁大会・・・・・・ 24
学校で囲碁・・・・・・・・・・・・・・・ 25～26
きときとニュース　総会など・・・・・・ 27～33
フォトコーナー④・・・・・・・・・・・・ 34
２０１８年行事予定・・・・・・・・・・・ 35
支部名簿・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
連合会役員及び運営委員・・・・・・・・・ 37
ジュニア協賛金のご案内・・・・・・・・・ 38
ご協賛企業及び個人・・・・・・・・・・・ 39
編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

ご挨拶　～ねんりんピック富山を迎えて～

日本棋院富山県支部連合会
副会長　　森山　　多知子

人の考え方は様々である。地球環境、経済、外交問題などは容易に解決しない。こちらはこれでバランスがとれていると主張しても相手はそうは判断しない。

また予想外の窮地に陥ったり、混迷する中、どう進んでいいのかわからなくなったりする。囲碁も同じである。

囲碁を通して、このような難問に立ち向かい、決断力や精神力を養っている富山のちびっこ棋士たちがたくさん誕生している。連合会では、十余年にわたり、子供たちに囲碁を教える取り組みをしてきた。その甲斐あり、碁会所では時おり若い人を見かけるようになった。

また一昨年は46年ぶりにプロ棋士が誕生し、その立役者大表拓都さんは早二段！、各棋戦で活躍して私たちを喜ばせてくれている。そして今年も長徳徹志さんが16才の若さで入段を果たし、念願の棋士としてのスタートラインにつくことになった。今後の彼らの活躍は大変楽しみでありそして心強く、私たちの普及の励みにもなっている。

さて、60才以上の国体、ねんりんピックが今年、富山県で開催される。60年以上生き抜き、それぞれの仕事の責務を成し遂げた囲碁の強豪たちは人間味があふれている。囲碁には厳しい人たちだが、言葉は温かく、どこかゆとりを感じさせる。

私も二年前に山口県でねんりんピックに参加したが、囲碁の会場になった町では、町民一体となって歓迎してくれた。今度は富山の番である。囲碁ファン大勢で交流を深めたいと思っている。

囲碁は「面白いゲーム」

富山の皆様とのお付き合いも8年目。いや9年目…？（分からなくなってきた）幅広い世代の皆様に良くしていただき、自分の人生の幅も、どんどん広げていただいて、感謝が尽きません。

富山に通い始めたころ、尊敬する廣田会長から「囲碁の良さとは、一言で言うとなんでしょう？」と問いかけられ、答えられなかったことを思い出します。
頭が良くなる。礼儀が身につく。和が広がる。いろんな要素があるとは思うのですが、一言で説得力のある言葉は、なかなか見つかりません。なので僕は単純に考えるようにしようと思いました。

囲碁は「面白いゲーム」→いかがでしょうか？（笑）
意外とこれが囲碁の良さの本質ではないでしょうか？この面白いゲームを、一人でも多くの人に知ってもらい、今、囲碁を楽しんでいる人たちと繋がり、人と関わることで礼儀が身につき、多くを学んで頭が良くなる！

こんな風に都合よく考えながら、今まで通り、皆様とお付き合いさせていただけたらと思っています。ベテランの皆様から、小さなお子様、これから囲碁の世界にきてくれる人たちも含めて、仲良くしてください。
よろしくお願いします^_^

日本棋院棋士　下島陽平 八段

大表拓都二段、各棋戦で活躍!!!

大表拓都

大表さんは、棋士になって2年目。年の初めから夏にかけては、林海峰九段や坂井秀至八段など、ビッグネームにも勝利し、各棋戦で大活躍を見せた。途中19勝5敗！勢いは止まらない。そして8月には小林泉美六段を破り、二段に昇段し、順風満帆だったが、そのころから急に連敗を重ね、プロの壁を経験することにもなった。また、地元のイベントにも積極的に参加し、級位者大会やジュニア囲碁林間学校、コーセル杯ビッグフレンズ碁、そしてビッグ碁決勝など、子供たちやファンとの交流も大切にした。その大表さんに2年目の心境を綴ってもらった。

『もっと強くなる』

大表拓都二段、21勝10敗！

挫折もあったが、成長を実感！

3年目にも期待！ガンバレ！

★生年月日★
1996年5月28日（21歳）
♥好きな棋士♥
井山裕太（全7冠保持者）

↑※画像は北日本新聞より引用、「もっと強くなる」と新年に飛躍を誓った

勝ち星ランキング

①芝野	虎丸七段	53勝13敗	
②許	家元七段	45勝11敗	
③一力	遼八段	44勝20敗	
④井山	裕太棋聖	42勝12敗	
⑤藤沢里菜女流立葵杯		40勝23敗	
⑥志田	達哉七段	38勝11敗	
〃六浦	雄太七段	38勝12敗	
⑧本木	克弥八段	36勝14敗	
⑨謝依旻女流本因坊		34勝22敗	
⑩向井	千瑛五段	33勝18敗	
⑪張	栩九段	30勝14敗	
〃上野愛咲美初段		30勝15敗	
〃山下	敬吾九段	30勝22敗	
⑭大竹	優二段	29勝13敗	
⑮姚	智麗四段	28勝12敗	
⑯羽根	直樹九段	27勝21敗	
〃牛	栄子二段	27勝23敗	
⑱寺山	怜五段	26勝12敗	
⑲伊田	篤史八段	25勝13敗	
〃小林	覚九段	25勝14敗	
㉑黄	翊祖八段	24勝21敗	
㉒趙治勲名誉名人		23勝12敗	
㉓石田	篤司九段	22勝8敗	
〃李	沂修七段	22勝11敗	
〃鶴田	和志四段	22勝11敗	
〃孫	喆五段	22勝12敗	
〃王	銘琬九段	22勝14敗	
㉘横塚	力二段	21勝10敗	
〃大表	拓都二段	21勝10敗	
〃中野	寛也九段	21勝11敗	
〃吉川	一三段	21勝11敗	
〃小松	英樹九段	21勝13敗	
〃山田規三生九段		21勝13敗	
〃吉原由香里六段		21勝13敗	
〃奥田	あお二段	21勝15敗	
㊱広瀬	優[illegible]	[illegible]	
〃林	漢傑七段	20勝11敗	
〃井澤	秋乃四段	20[illegible]	
〃下坂	美織三段	20勝12敗	
〃高尾	紳路九段	20勝16敗	
㊶鳥井	裕太初段	19勝9敗	
〃仲邑	信也九段	19勝11敗	
〃万波	奈穂三段	19勝12敗	
〃三谷	哲也七段	19勝13敗	
〃大西	竜平三段	19勝13敗	
〃安達	利昌四段	19勝15敗	
〃河野	臨九段	19勝22敗	
㊽白石	勇一六段	18勝11敗	
〃小池	芳弘二段	18勝11敗	
〃柳	時熏九段	18勝13敗	
〃蘇	耀国九段	18勝14敗	
〃知念かおり六段		18勝14敗	

（女流棋戦、若手棋戦、シニア棋戦など公式戦すべてを含む）

★上達のコツ★

「プロ二年目が終わり、今年は自分の成長を実感した年でもあり、挫折を感じた一年でもありました。成績は21勝10敗で悪くはなかったですが、もう少し勝ちたかったという思いはあります。また、阿含桐山杯で本戦入りするなど、トップの方と打てる機会が何度かあって本当に勉強になりました。

まずまずの結果を残した一方で、8月から11月まで5連敗を喫して全く勝てない経験もしました。うまく感情のコントロールや切り替えが出来ていなかったのでそこが課題だと思います。

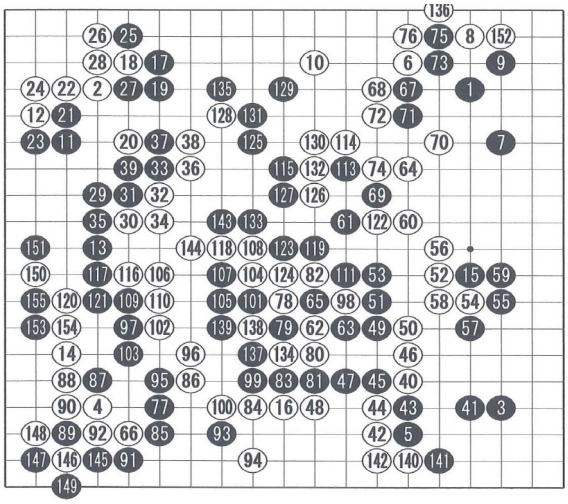
棋士になって2年弱経ちますが、今も昔も囲碁が好きな気持ちは変わらず、ただ囲碁を打って楽しんでいるだけです。富山のこどもたちも楽しむことを忘れずに、そして一局打ち終えたら勝っても負けてもどこが悪かったかを反省する、これが上達のコツです。

最近は十代棋士の台頭が激しいですが、彼らに負けないように少しでも強くなれるように頑張ります。」（大表拓都二段）

ビッグネームに勝利！

阿含桐山杯予選A

日　時：20170406　手合割：互先（黒6目半コミ）
場　所：日本棋院　結　果：黒155手まで以下略　黒中押し勝ち
白：林　海峰　名誉天元　黒：大表拓都　初段

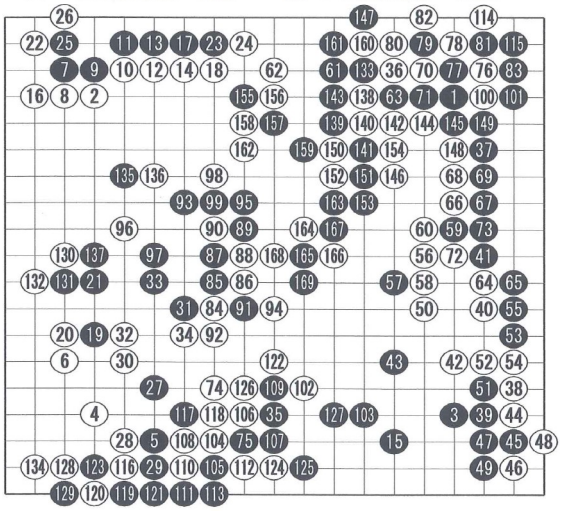


65 － 112

話題のAIとの対戦！

日本棋院ネット対局棋譜

日　時：20171023　手合割：互先（黒6目半コミ）
場　所：日本棋院ネット対局　結　果：黒中押し勝ち
白：DeepZenGo　9段P　黒：大表拓都　2段P



長徳さん、念願のプロ棋士に！

『はやく対局したい』

★生年月日★
2001年5月27日（16歳）
♥好きな棋士♥
大竹優 二段（同門/同い年）

※画像↑記事→、は北日本新聞より引用、
「はやく対局したい」と新年に飛躍を誓った

★おめでとう★射水市出身の若きプロ棋士

10月のある日、下島先生から電話があった。
「長徳君が、プロを決めたようです。今日まで8戦全勝でした。」
「えっ、まだ2戦残ってるんじゃないですか」
「ええ、でも後を連敗してもトップ通過が決まったらしく、ここまで圧勝だったそうです。」
長徳君が棋士になると、師匠の吉岡薫八段は、下島先生の師匠でもあるので、長徳君は弟弟子になる。
「そうですか、それは良かったです。これからもよろしくお願いします」
「そうですね。（特に礼儀など）しっかりと見守っていきたいと思います」
数日して、長徳君からも連絡があった。
「おめでとう!念願のプロ棋士のスタートラインに立てることになったね」
『ありがとうございます。プロになることが決まってホッとしています。自分の力だけでなく、応援していただいたみなさんのおかげです。これからも努力して、いつかはタイトルを取れる棋士になりたいです』
と喜びや目標を語ってくれた。2016年の大表さんに続いての合格は、地元囲碁ファンにとっても大きな喜びだ。
二人とも、それぞれの目標に向かって大きく羽ばたいてもらいたいと願っている。（廣田　徹）

長徳さん（射水出身）プロ棋士に
北日本
日本棋院が承認

♥激励のコメント♥

★下島陽平八段★
『長徳くん、入段おめでとう！
出会ってから会うたびに強くなり、その上達スピードに驚かされました。プロのスタートラインに立ち、やる気に満ち溢れているでしょう。これからトップを目指して頑張ってください！
みんな期待しています。』

★大表拓都二段（日本棋院　棋士）★
「強くなると思っていた。
自分のことのように嬉しい」

★増田昭治さん（囲碁サロン天元　前席主）★
「昔から勉強熱心だった。
さらに上を目指してほしい」

★廣田　徹（日本棋院県支部連合会会長）★
「これからが本当のスタート。
自分を信じて活躍してほしい」

長徳 徹志さん　～略歴～

2014「ゆうちょ杯ｼﾞｭﾆｱ本因坊戦全国大会」二位
2015 第61期北日本本因坊獲得
2016～院生日本棋院中部総本部

～院生時代～
プロ試験結果

平成30年度中部棋士採用試験

番号	1	2	3	4	5	6
氏名	加藤千笑	長徳徹志	松浦直之	高有菜莉	児山千紘	糧渕大輝
9/30	❻	⑤	④	❸	❷	①
10/1	④	⑥	⑤	❶	❸	❷
10/7	❷	①	⑥	❺	④	❸
10/8	⑤	③	❷	❻	❶	④
10/14	③	④	❶	❷	⑥	❺
10/15	⑥	⑤	❹	③	❷	❶
10/21	❹	⑥	⑤	①	❸	❷
10/22	❷	①	⑥	⑤	❹	❸
10/28	⑤	③	❷	❻	❶	④
10/29	③	④	❶	❷	❻	⑤
勝敗	6 I 4	⑩ I 0	5 I 5	3 I 7	2 I 8	4 I 6
最終順位	2	①	3	5	6	4

☆大会成績☆

■無差別クラス
優勝　森本 悠歩
2位　安達 健作
3位　加藤 惇
4位　嵯峨 愛

■Aクラス
優勝 永田 大和
2位 本林 光男
3位 西田 光弘
4位 米田 有佑

■Bクラス
優勝 前 景陽
2位 田中 真仁
3位 山田 湘太
4位 橋本 彩芽

■Cクラス
優勝 森 隆生
2位 大山 遥暉
3位 中田 眞歌
4位 村椿 大輔

■Dクラス
優勝 奥村 稟央
2位 米田 桜
3位 山崎 ひなた
4位 宮寺 奏和子

■Eクラス
優勝 谷川 峻

3月19日(日)

「第27回 級位者囲碁大会」

富山に春を告げる級位者大会が
富山県民会館で開催！

＜内容＞

■級位者から有段者まで約60名参加！

■指導碁、ジャンケン大会

■人工知能Masterの対局解説(へいちゃん解説)

富山に春を告げる級位者大会が富山県民会館で開催されました。県内から子供から大人まで幅広く、級位者それから有段レベルの実力者まで、約60名が参加しました。

廣田会長 「今年で27回目。第1回大会はボルファート富山で、参加者約150名、全員大人の方々でした。今では半数以上が子供たち、時代の流れを感じます。」

開会式の後は上は無差別、下は入門クラスまでの6クラスに分かれて熱戦が展開されました。

昼休みにはへいちゃんの囲碁解説がありました。
棋譜は、人工知能Master 対 朴九段から
(・・・少し難しいかな。)

解説の間中、子供達からへいちゃんに質問がいっぱい飛び出します

Q1　尊敬する先輩は？
A1「小林覚先生。囲碁が強く，人柄も見習いたい。囲碁の普及にも情熱的に取り組んでおられる」

Q2　強くなるにはどうしたらいいですか？
A2「いっぱい対局すること。子供たちが詰碁をやっても続けるのが大変。楽しく実戦を重ねるのが一番だと思います。」

Q3　今までどれくらい負けましたか？
A3「プロになってから対局で500勝300敗くらいです。指導で富山の子供たちに勝ち星をいっぱいプレゼントしているので10000敗くらいかな(笑)」(宮崎　勇人)

Eクラスで優勝した谷川　峻君
ジャンケン大会で碁盤・碁石を獲得。満面の笑み❤

☆大会成績☆

■最優秀チーム
「半目の損たく」
宮岸黎明　朝倉 隆　橋本光陽

■優秀チーム
「年寄りの冷や水」
佐々木稲男　深野吉雄　五十嵐靖夫
「華の20代」
源明彦　小田切薫敬　吉田可奈
「トランプより囲碁ファースト」
尾崎孝嗣　土肥義一　野澤幸広
「そん碁くう」
麻生憲二　塚本聡太　塚本恵太

■全勝賞
宮岸黎明　橋本光陽　太田英一
尾崎孝嗣　山本敏夫　大野義道
深野吉雄　米田憲二　大山遥貴

4月23日(日)
「第4回 下島陽平杯 ～囲碁の集い～」

県内から41チーム、123名が参加！
応援含め約150名が集結！

＜本大会モットー＞

◆一碁一会
◆一人一人が主人公
◆子供たちの成長の手助けを

＜本日の一枚♪＞

加藤正夫先生の意思を受け継ぎ,加藤正夫杯(約25回)、梅沢由香里杯(2回)、そして下島陽平杯(4回目)へ

★廣田会長　開会挨拶★

『「70級レンジャーチームの20級のジュニアたちが、七段格のMさんと打つときは 置き石28子です！もちろん、お互いにチームのためにもベストを尽くして、手を緩めていただかなくても大丈夫です。そして結果がどうあれ、終局後には一言、子供たちにエールを送っていただければうれしいです。皆さん、この機会を楽しんでください。』

★へいちゃん　挨拶 ★

『プロは個人対局ばかりですが、つい最近3名の団体戦に出場しました。33チーム参加した中、ベスト5入賞。本当に楽しかったです。 また8/18(金)～20(日)には，僕の故郷,長野県駒ケ根市でジュニア(富山県VS駒ケ根市)交流会を予定しています。囲碁交流の輪を広げていきたい』

優勝は「半目の損たく」チーム！

☆宮岸 黎明　☆朝倉 隆　☆橋本 光陽

☆恒例☆ユニークネーミング賞♪

■1位 …「70！級(キュウ)レンジャー 」
■2位 …「スター魚津」
■3位 …「そん碁くう」
■4位 …「ブルゾンゆう香 with GO」
■5位 …「杏のシンフォニー(奏でる)」

上は、川腰悠平北日本本因坊や森川紗衣北日本女流アマなど県代表クラスの強豪から、下は覚えたての豆棋士まで、一つのクラスで交流の輪と和を広げることを目的として、終日手談を楽しんだ。

☆大会結果☆

優勝　藤平　琢磨（富山市）

2位　内藤　亮　（滑川市）
3位　朝倉　隆　（黒部市）
4位　宮岸　黎明（黒部市）
5位　廣瀬　茂　（富山市）
6位　原　洋一　（高岡市）
7位　高橋　秀和（富山市）
8位　和田　博司（高岡市）
9位　源　明彦　（高岡市）
10位　宮崎　勇人（富山市）

5月7日（日）
「第12回 朝日アマ名人戦」

小・中学生の2名を含む計16名が県代表を争う！

＜対局風景＞

＜内容＞

■決勝…宮岸黎明(19歳) 対 藤平琢磨(27歳)！

■優勝者は7月開催の全国大会へ！

藤平 琢磨さんが初Vで県代表に決定！

県民会館にて、朝日アマ名人戦富山県大会が開催され、小、中学生2名を含む16名が県代表を目指し熱い戦いを繰り広げた。

優勝決定戦は、予選リーグ3勝同士で、昨年の代表の宮岸黎明さん(19才)と藤平琢磨さん(27才)との対決になった。

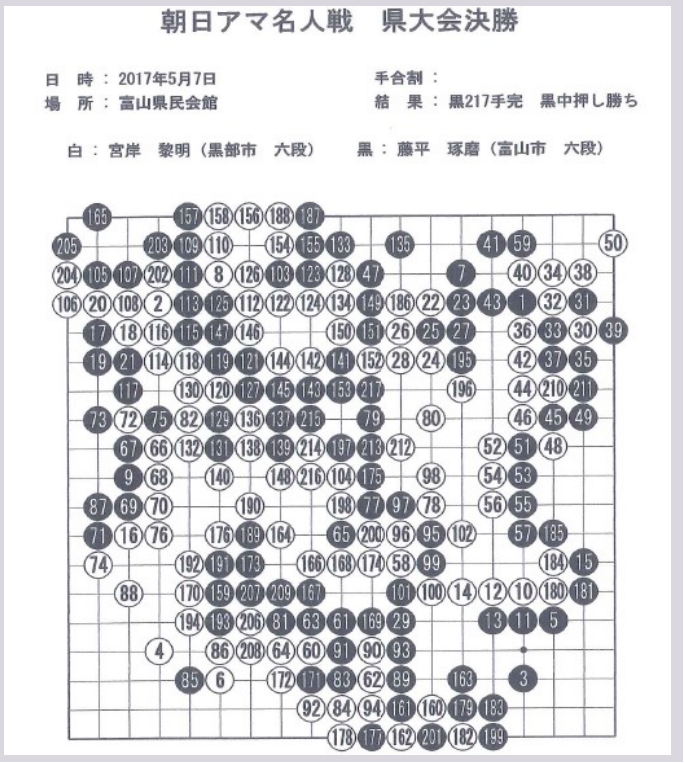
宮岸さんは、プロの道を目指しており、一方、藤平さんも、今は医の道を歩む大学生だが、若き頃は院生を経験している実力者だ。

熱戦の結果、中盤で優勢を築いた藤平さんがそのまま押し切り、初めての県代表になった。

藤平琢磨さん

全国では最低でも2勝が目標

「優勝できてうれしい。接戦が多く大変だった。全国大会ではクジ運に賭けたい。初戦は勝てる可能性のある相手と当たり、2回戦で全国的な強豪に勝って最低で計2勝を目指したい。」



朝日アマ名人戦　県大会決勝

日　時：2017年5月7日　　手合割：
場　所：富山県民会館　　結　果：黒217手完　黒中押し勝ち

白：宮岸　黎明（黒部市　六段）　　黒：藤平　琢磨（富山市　六段）

☆大会成績☆

★優勝★

藤平 琢磨（富山市）
➡全国大会出場！

2位　竹宮 秀紀（入善町）
3位　源 明彦（高岡市）
4位　広瀬 茂（富山市）

決勝棋譜を解説！
大局観に優れた藤平さん！

5月21日（日）
「第63回 全日本アマチュア本因坊決定戦」

■小・中学生も参加！実力者が揃う
■優勝者は全国大会へ！（日本棋院）

大会POINT

★代表決定戦は全勝同士対決！
★藤平 琢磨さん VS 竹宮 秀紀さん

藤平さん全国大会初出場！

小・中学生を含む、15名が参加した。予選リーグ3局を行い、全勝同士の藤平さんと竹宮さんの間で、代表決定戦が行われた。その結果、藤平さんがアマ名人戦に引き続き優勝し、本因坊位も獲得した。

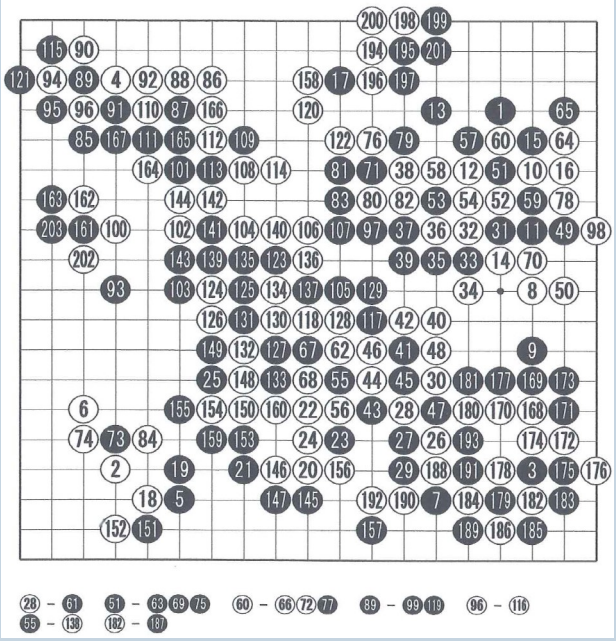
藤平琢磨さん

＜藤平さん略歴＞

長野県松本市出身、27才。
小学1年生で囲碁を始め、同じく小学生時に院生になり、棋士を目指したことがある。
現在は、富山大学医学部3年。

【 第63回アマ本因坊　決勝譜 】

日時：2017年5月21日　手合割：互先(黒6目半コミ)
場所：富山県民会館　　結果：黒203手まで以下略　黒中押し勝ち
白：竹宮 秀紀（入善町）　　黒：藤平 琢磨（富山市）



■優勝談話

「アマ名人に続き、アマ本因坊も代表になれて、とてもうれしい。全国大会は強豪が多いが、昨年のベスト16と同じくらいの成績を収めれるよう、勉強して臨みたい」

■決勝譜　※藤平さんの先番

序盤は、お互いに好点を占め、穏やかな展開だったが、黒31,33のキリから、険しい戦いに突入した。

この折衝で、優位に立った藤平さんは、少しずつ、リードを広げていく。

その後、左辺の戦い次第では、竹宮さんにもチャンスはあったようだが、最後は藤平さんが押し切った1局。

藤平さん優勝おめでとう！
全国での健闘に期待します！

☆大会成績☆

★優勝★
内藤　亮（滑川市）
➡内藤さんは全国大会へ！

＜内藤さん談話＞
「あきらめずに打ち続け、勝ててホッとしました。10年ぶりの代表になりますが、入賞を目標に、全国の強豪と打てることを楽しんできたいです」

■2位　藤平　琢磨（富山市）
■3位　　源　明彦（高岡市）

6月25日（日）
「第36回 世界アマ選手権」

■県代表をの座をかけた激闘！
➡決定戦は整地までの超激闘！

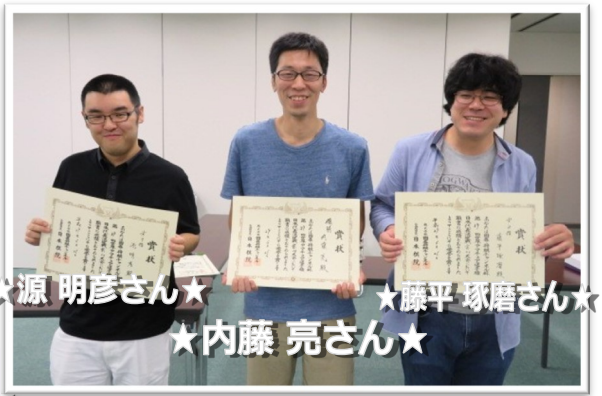
大会POINT

★決勝のカード★
内藤　亮さん　VS　藤平　琢磨さん　の一局
～どちらも実力者の好カード！～
～藤平さんはアマ名人、アマ本因坊に続き3冠を狙う～

激闘！内藤さんが藤平さんを下し１０年ぶりの代表に！

8名が参加、県代表の座をかけ、激闘が繰り広げられました。決定戦は、内藤亮さんと、アマ名人、アマ本因坊に続き、3冠を狙う藤平琢磨さんとの一局になった。序盤から、終始優勢に進めた藤平さん、3冠をほぼ手中に収めたかに見えた。が、持ち前の粘りで、内藤さんは決め手を与えず、終盤は、時計のたたき合い。

終局時は、お二人とも残り時間は数十秒。数えて、1目半の微差ながら内藤さんの勝利が確認されたときは、観戦者から「オオッー！」と、感動にも似た、大きなため息が漏れたほどの熱戦だった。



同じ会場で行われたフレンズ碁の様子

激闘のあった同会場では、「第29回フレンズ碁」が開催されていた。

下島陽平八段も参加し、ジュニア、大人、計50名と共に指導碁等、熱気の溢れる対局が行われていた。

来年も激闘を楽しみにしてます！

フォトコーナー①

★下島プロと指導碁★

★定塚ジュニア囲碁サークルの風景★

牧野小学校囲碁クラブ♪

福岡小学校囲碁クラブ♪

賞品GET!!!

囲碁少年団集まれー！

♥学校で囲碁♥

中田小囲碁クラブ♪

水戸田保育園♪

野村囲碁少年団たち！

囲碁クラブ 小学校に新設
地元シニア指導
世代超え交流も

認定証
あなたの棋力を
に認定します
これからも
囲碁を楽しんで下さい
平成　年　月　日
日本棋院
八段　下島陽平
日本棋院富山県支部連合会
会長　広田　徹
★認定証★

フォトコーナー②

紙飛行機飛ばし！対決！

大表先生と打ったよ！

やっぱりプロの解説は聞きやすい♪

ジュニア囲碁林間学校など！

優しくて力持ちの　塚田悟六段格

優しくて力持ち◎　中島勝明五段

いくつ置いても真剣勝負！

楽しそお♪

下島先生やみんなでお昼♪
午後もがんばるぞお！

ジャーンケーン、、、ポンッ！